

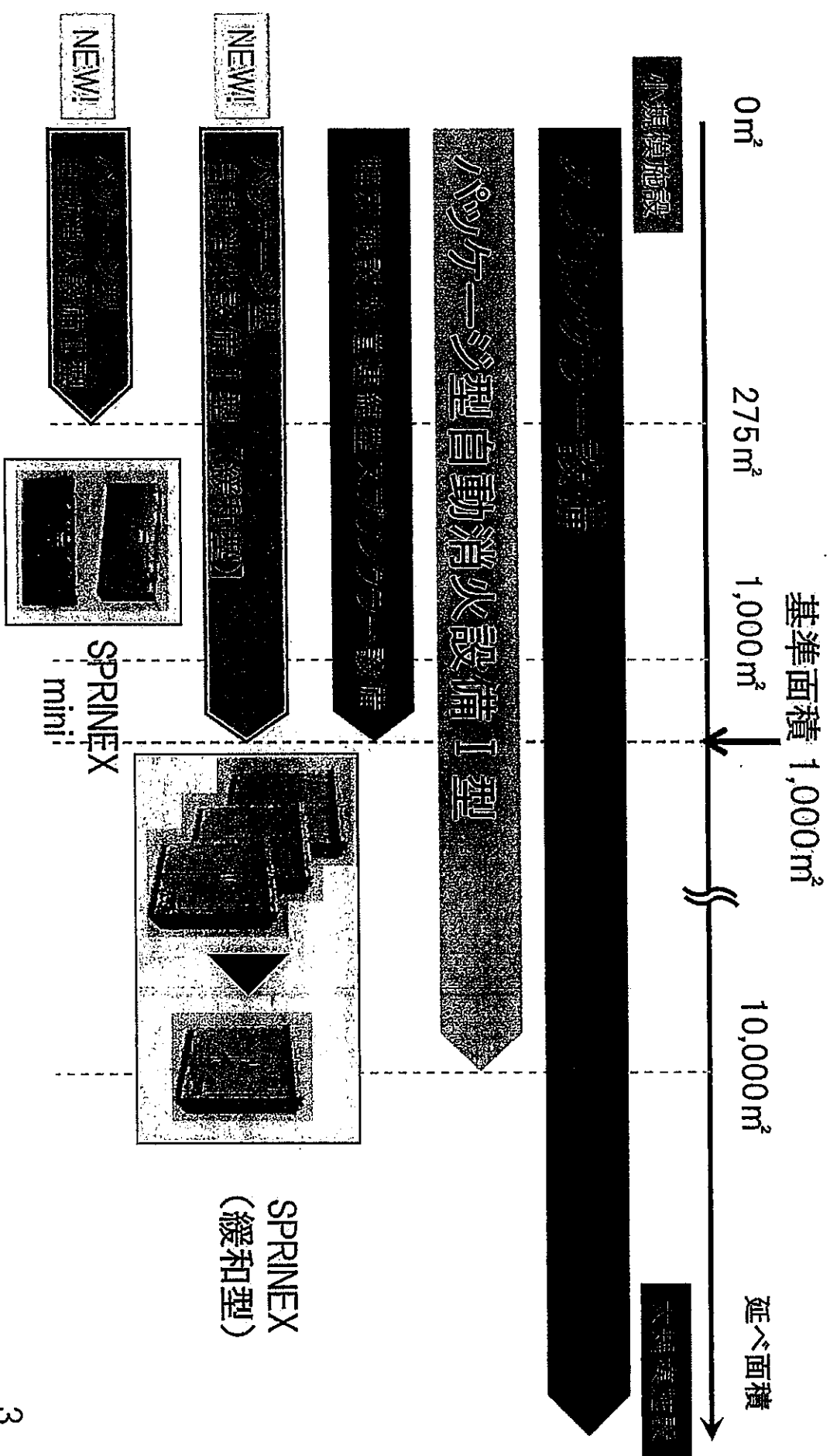
# I 型

として法令に位置づけ

# II 型

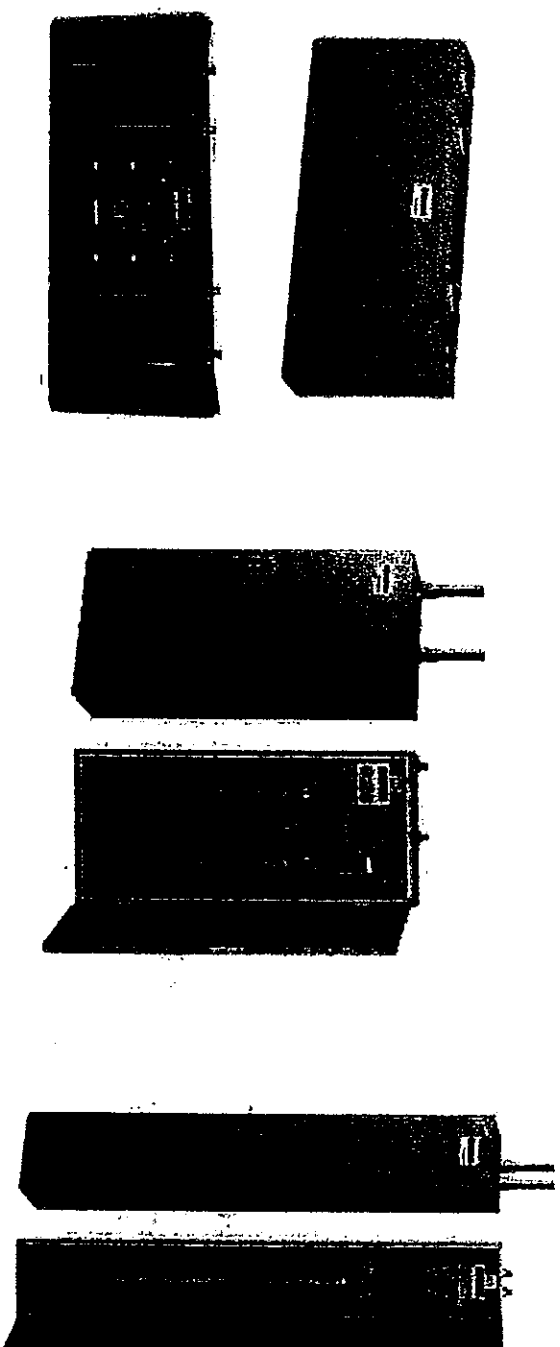
として法令に位置づけ

「基準面積」は、延べ面積から給排水管、設備、部分の面積を除いた面積



# パッケージ型自動消火設備 II型について

## SPRINEXmini



## 背景(パッケージ型自動消火設備Ⅱ型)

平成25年2月の長崎市認知症高齢者グループホーム火災で多数の死傷者が発生。平成18年、22年にも同様の火災が発生。

平成27年4月に省令改正施行

◆275㎡未満の小規模福祉施設にもスプリンクラーの義務設置化

### 設置の障害

- ①大きな費用負担
- ②設置工事による営業停止

### 簡易な自動消火設備の開発

- ① 水道連結型スプリンクラーと同等の消火・抑制性能
- ② 消火設備設置費用が安価であること
- ③ 営業停止することなく設置工事ができること

消防防災科学技術研究推進制度にて開発

## パッケージ型自動消火設備Ⅲ型の主なポイント

- 消防法施行令別表第一(6)項イ又はロの延べ面積275㎡未満の施設を対象とする。
- 主電源に電池を用いることができる。また、電池を用いる場合は非常電源を要しない。
- 消火薬剤を貯蔵する容器から放出口までの放出導管の長さは、10m以下とする。
- 第1消火試験及び第2消火試験として「住宅用下方放出型自動消火装置の性能及び設置の基準」について「平成6年3月9日消防予第53号」第17号に規定する消火試験を準用する。
- 火災拡大抑制試験としてISO6182-10(自動スプリンクラーシステム 家庭用スプリンクラーに関する要求事項と試験方法)6.18に規定する火災試験を準用する。
- 消火薬剤量が防護面積13㎡に対して16L以上とする。
- パッケージ型自動消火設備の見やすい箇所に容易に消えないように表示する。  
(Ⅰ型についても同様の措置が必要となる。)
- 易燃性の可燃物が存し、消火が困難と認められるものがある場合は、設置することができない。

### (参考)

- ・ISO6182-10は、UL1626(2003年版)を元に2006年に策定。
- ・UL1626は米国基準として1988年に策定されたもので、カリフォルニア州やワシントンD.C.で採用されているほか、州で採用していても地域で採用している場合がある。

## 設置対象について

### 275㎡未満 (6) 項のロ

- (1) 老人短期入所施設/特別養護老人ホーム/認知症高齢者グループホーム  
有料老人ホーム※/介護老人保健施設/軽費老人ホーム※  
お泊りデイサービス※/小規模多機能型居宅介護事務所※等
  - (2)
  - 救護施設
  - (3)
  - 乳児院
  - (4)
  - 障がい者入所施設
  - (5)
  - 障がい者支援施設/短期入所施設/※障害者グループホーム
- ※避難が困難な要介護者、障がい者を主として入居・宿泊させるものに限る。

## 設置部分の内装に関わる考え方

壁及び天井の室内に面する部分の仕上がりについて

消防庁告示3号による、火災拡大抑制試験

SPRINEXmini



壁材：石膏ボード9.5mm（準不燃仕上がり）にて試験基準合格



設置部分の壁が建築基準法で定める  
準不燃以上の内装仕上がりであること。（天井は不問）

# 設置部分の内装に関わる考え方



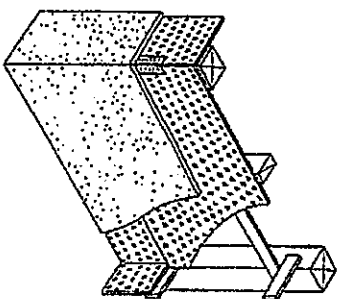
MORITA GROUP

## 設置できる例

内装：準不燃以上

## 設置できない例

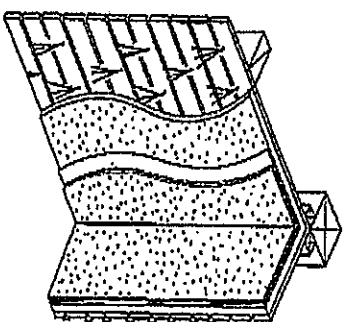
内装：準不燃未満



石膏ボード(厚さ9mm)

+

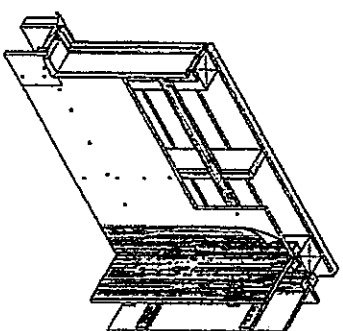
ラスター塗り



木張り

+

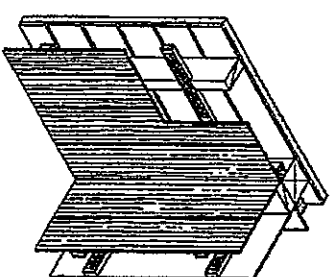
しっくい塗り



石膏ボード(厚さ15mm)

+

準不燃クロス



可燃複合板のみ

### <主な不燃材料>

・コンクリート・レンガ・陶磁器質タイル・石棉スレート・クレキシタルボード・金属板  
・硝子・モルタル・しっくい・石・ロックウール・グラスウール・ガラス繊維混入セメント板(厚さ3mm以上)  
・繊維混入珪酸カルシウム板(厚さ5mm以上)・石膏ボード(厚さ12mm以上)

### <主な準不燃材料>

・石膏ボード(厚さ9mm以上)・木毛セメント板(厚さ15mm以上)・硬質木片セメント板(厚さ9mm以上、比重0.9以上)  
・木片セメント板(厚さ30mm以上、比重0.5以上)・パルプセメント板(厚さ6mm以上)



その他設置に関わる制限に関して

天井高について

13号告示第5第4号(二)の規定により、床面から放出口の取付け面までの高さを2.5メートル以下としているが、同告示第17第2号の消火試験において2.5メートルを超える高さで消火性能が確認できたものにあつては、当該高さ以下とすることができること。

2.8m以下

易燃性可燃物について

設置部分に消火が困難な易燃性の可燃物がないこと。



■ 座面が概ね800mm以上

■ 表皮が合成皮革

■ クッション材が主にポリウレタン

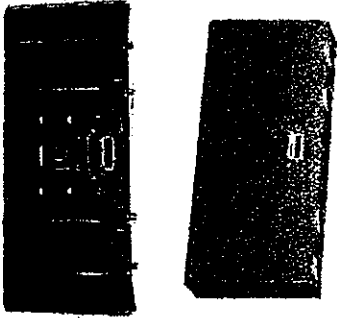
☐ 布団・ベッドは該当せず



# 新スリネックスミニ ラインナップ スペック一覧



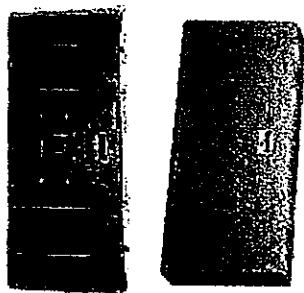
MORITA GROUP

製品写真			
	スリネックスミニ CPW13044	スリネックスミニ CPW13092	スリネックスミニ CPW13161
製品番号・品番	PGA-001号	PGA-002号	PGA-003号
種類	パッケージ型自動消火設備Ⅱ型	パッケージ型自動消火設備Ⅱ型	パッケージ型自動消火設備Ⅱ型
使用温度範囲	0℃～+40℃	0℃～+40℃	0℃～+40℃
総重量	約43kg	約44kg	約42kg
薬剤容量	第三種浸潤剤等入り水 16L(4L×4本)	第三種浸潤剤等入り水 18L(9L×2本)	第三種浸潤剤等入り水 16L(16L×1本)
設置面積	13㎡(8畳間相当)	13㎡(8畳間相当)	13㎡(8畳間相当)
設置高さ	φ10mm(最長10m)	φ10mm(最長10m)	φ10mm(最長10m)
感知器	差動式スボット型感知器2種 定温式スボット型感知器特種60℃	差動式スボット型感知器2種 定温式スボット型感知器特種60℃	差動式スボット型感知器2種 定温式スボット型感知器特種60℃
動作時間	約18秒(於20℃)	約28秒(於20℃)	約24秒(於20℃)
寸法(幅×奥行)	H400×W900×D180mm	H830×W380×D205mm	H1,400×W230×D205mm

# 新スリネックスミニ 機器特長



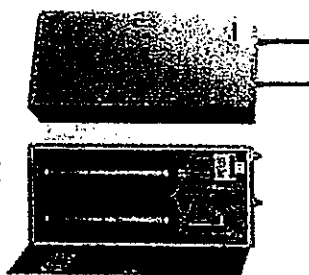
MORITA GROUP



CPWM13044

おすすめの設置ポイント

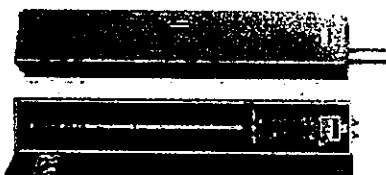
押入れ、廊下など



CPWM13092

おすすめの設置ポイント

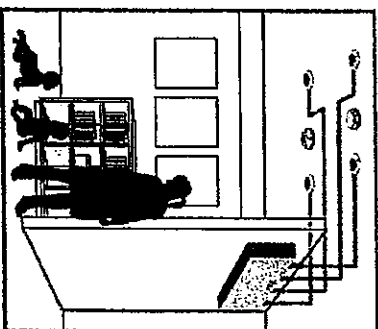
クローゼット、廊下など



CPWM13161

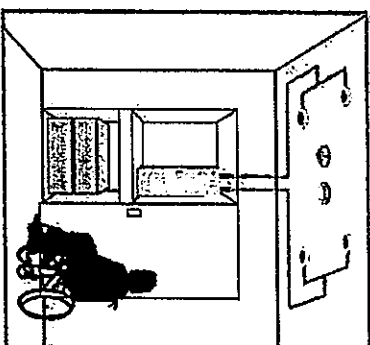
おすすめの設置ポイント

リビング、寝室など



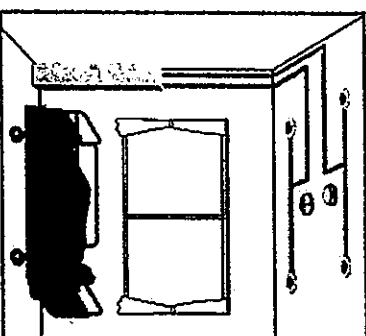
壁掛け設置

設置を広く使うなら、本体下のスペースが空かせる壁掛け設置もおすすめです。



収納設置

既存の収納スペースを利用することで、本体をすっきりと収めます。



室内設置

スリムな筐体のため、居室のコーナーに置くことで居住性が維持できます。

\*スリネックス ミニの筐体は、室外機に接続することも可能です。

## ■電源電池式

(専用リチウム電池)

省エネ設計で電池寿命  
10年以上

## ■安全薬剤

(ウオターユニⅡ)

・水の4倍の消火性能  
・冷却効果、浸透性、  
再燃防止効果に優れる

## ■3タイプの製品形状

・設置場所に合わせて  
本体選定

# 新スリネックスミニ 外観と表示に関して

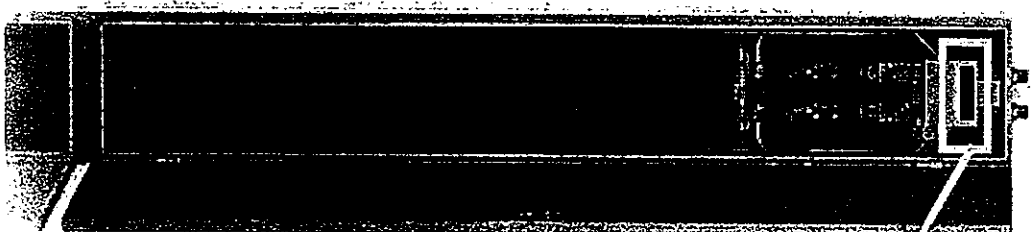
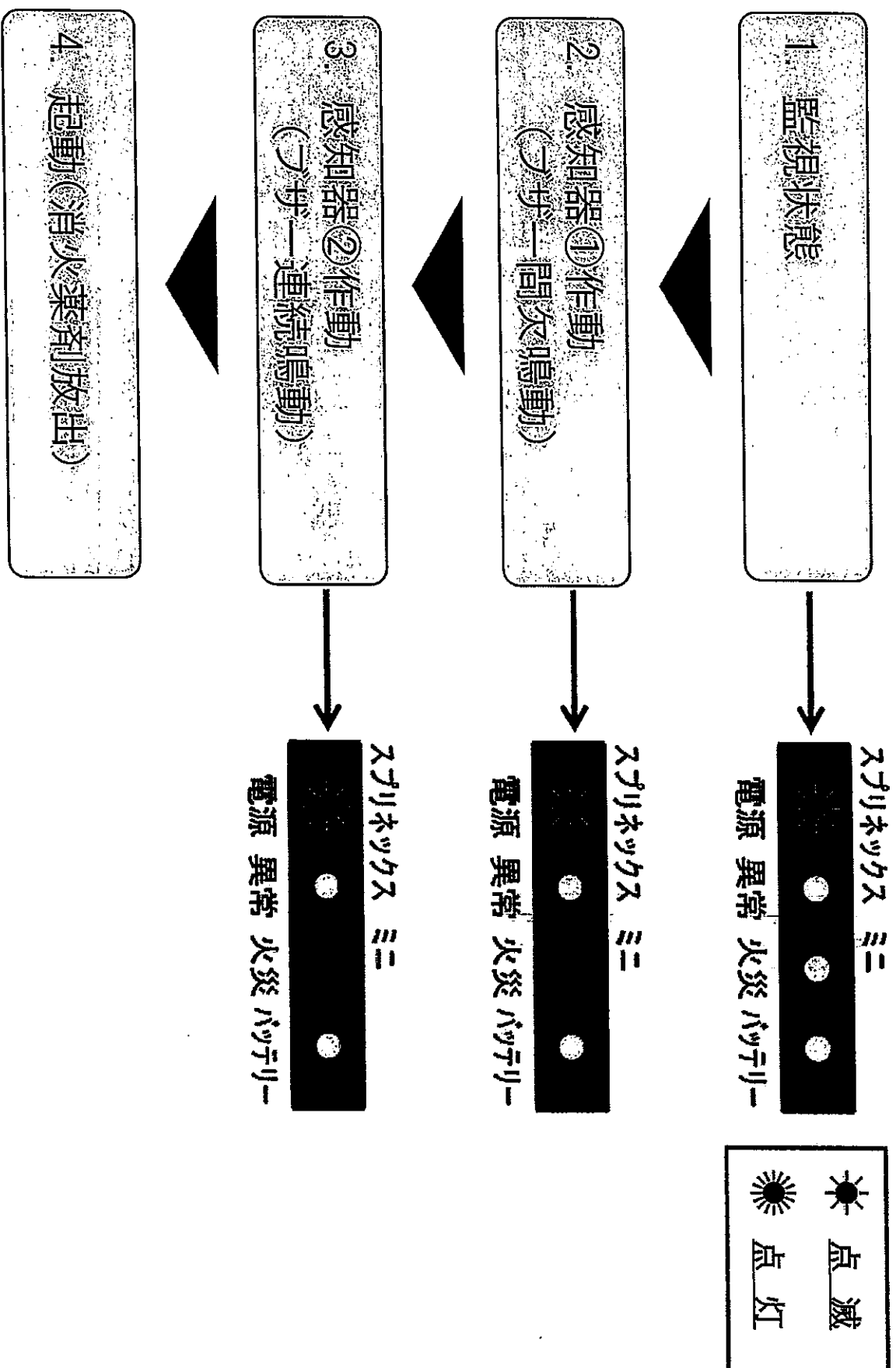


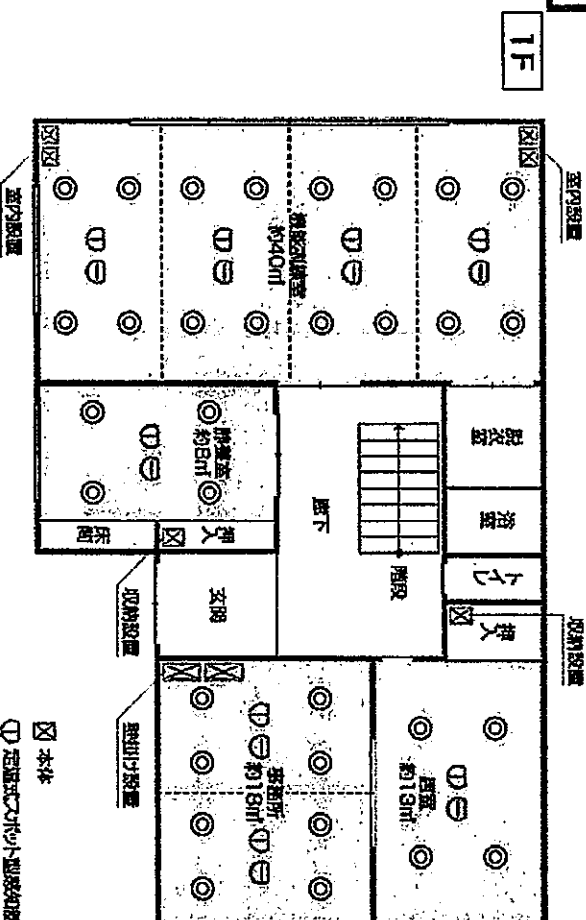
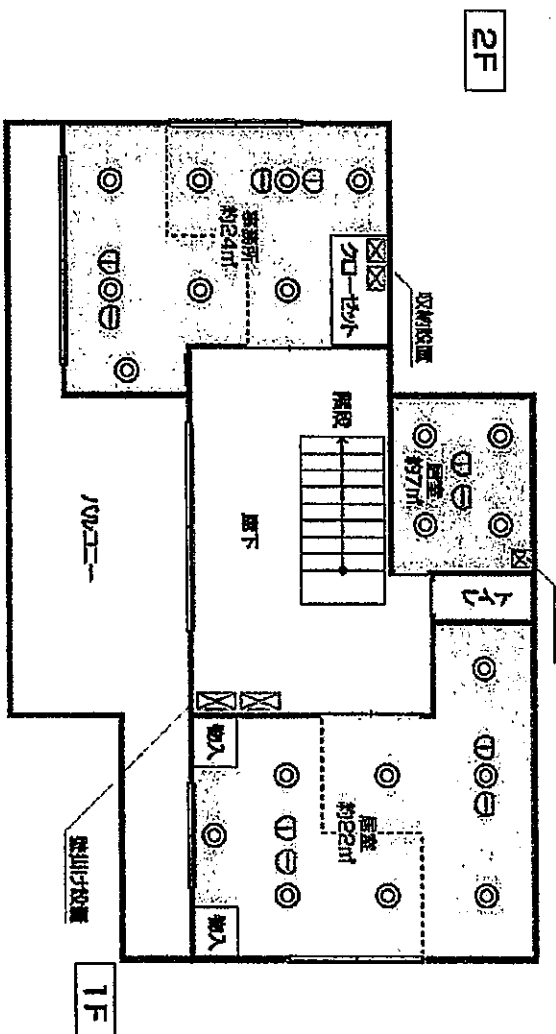
表. パネル各部の表示・ブザー状態

	監視中 (正常)	異常	警告	火災
電源灯	点滅 (10秒毎)	消灯	点滅 (10秒毎)	点滅 (10秒毎)
異常灯	消灯	点滅 (10秒毎)	消灯	消灯
火災灯	消灯	消灯	点滅 (1.5秒間隔)	点灯
バッテリー灯	消灯	点滅(10秒毎)	消灯	消灯
ブザー	無音	間欠鳴動 (10秒毎)	連続鳴動 (1.5秒間隔)	連続鳴動

# 新スリネットスミニ 火災時動作フロー



# 新スリネットスミニ 配置事例



- ☒ 本体
- ① 固定式スリネット型収納器
- ② 移動式スリネット型収納器
- ノズル

- 1台あたり最大13㎡の防護範囲。
- 玄関・廊下・階段・トイレ・脱衣室・浴室・収納(2㎡未満のもの)には設置不要。